

## 平成 29 年度女性の活躍推進委員会（第 2 回）における主なご意見

1 日時 平成 29 年 10 月 18 日（水）10:00～12:00

2 場所 富山県民会館 8 階 バンケットホール

### 3 議事

- (1) 女性活躍推進に取り組む先進事例について
- (2) 女性活躍推進調査の結果について
- (3) 意見交換
- (4) その他

### 4 主なご意見

#### 《女性の管理職登用について》

- ・管理職はマネジメント業務が中心になるが、女性は自分の得意な分野で輝きたいという人が多い。一企業だけの取組みでは難しく社会全体が変わる必要がある。
- ・能力はあるのに、管理職に登用されることに慎重な女性が多い。部下に任せて早く帰宅できるように、女性管理職の下に優秀な部下をつけるのも一つの方法かと思う。
- ・インターバル研修の導入により、「管理職になりたい」と女性社員の意識が変化した。
- ・残業時間の多さをよしとしない評価に変えてから、社員の意識が大きく変わった。
- ・男性は仕事に対する自分の能力が 30%でも手を挙げるが、女性は 120%でないと挙げる。女性の背中を押す（人が）必要。
- ・労務管理が苦手な女性もいる。エキスパート職（部下を持たない専門職）を作るなど複線的に個人の技能や技術を評価する仕組みを作ることが、多様な価値観を持つ女性が活躍する土台になると思う。

#### 《女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画について》

- ・中小企業（従業員 300 人以下）への義務付けも視野に入れて検討する必要がある。
- ・中小企業に対する行政の支援が必要である。

#### 《AI、IoT等について》

- ・AIを活用し、職域の拡大を進めることも重要。現在でも、設備投資に対する特別償却などがあるが、（特区など）県独自の税制措置があるとよい。
- ・医療・福祉分野においても、AIや福祉機器の導入が必要である。

#### 《その他》

- ・「イクボス」は、男性の家事・育児への参画を積極的に（社内で）周知してほしい。
- ・時間単位の有給休暇を導入したところ、特に女性の利用率が高く、好評である。
- ・企業への事例紹介やセミナー、コンサルの導入をもっとやってほしい。
- ・働く女性の負担を軽くするため、外食産業やハウスキーパーの育成に力を入れてはどうか。高齢者をベビーシッターとして活用してはどうか。